

こんにちは

7月1日は更生保護の日。犯罪非行を未然に防止し、罪を犯した人や非行をした少年・少女の更生と円滑な社会復帰を促進するための記念日です。この日にちなみ、日ごろからBBS運動を行うSGU江別BBS会を紹介します。

BBS 運動とは Big Brothers and Sisters Movement の略称で、さまざまな問題を抱える少年らの兄・姉のような存在として接し、同じ目線で共に考え、悩み、立ち直りを支える活動です。

BBS 会は全国で6,000人の会員が所属し、地区、都道府県、地方の連盟を持つボランティア組織です。江別市では唯一のSGU江別BBS会は、19名の札幌学院大学生の会員が所属しています。



写真大 / SGU江別BBS会のメンバーの皆さん
左下 / 代表の加藤さん

SGU 江別BBS会の代表人文学部人間科学科3年生加藤圭一郎さんは、「学生が運営する組織は道内でもうちを含めて3つだけ。社会人で構成されている組織よりも子どもに近い立場で接してあげられる」と学生組織である利点を挙げます。

活動 は、主に①ともだち活動②非行防止活動③研鑽活動の3つに分かれ、①②では児童自立支援施設や児童養護施設の訪問、保護観察期間内の少年らとの面談、③では地域ボランティアや社会を明るくする運動などを行っています。

非行を犯した少年ら
地域で見守って!

札幌学院大学
SGU江別
BBS会

SGU江別BBS会新聞



SGU江別BBS会が発行する新聞は、市民活動センター・あいにて設置されています。

警戒心 が強い子どもたちからはあまり話してもらえないこともあります。サークルネームを覚えてくれたり、訪問回数が増える度に心を開いてくれることが嬉しいと話す加藤さん。一方で、「理想は少年らが非行を犯さないこと。僕らの活動も本当はない方がいいんです。」と問題を抱え不自由な生活をする少年らがいなくなることを願っているからこそこの発言も。

自分 や少年らのプライベートな話の禁止、施設訪問の正装はジャージ上下、プライベートでは連絡を取らないなど繊細な問題と規則が混在する難しい活動であるがゆえに、発言ひとつにも気を遣うそうです。道外出身のため「とうきび」を知らなかった加藤さんは、出身地を教えずに方言を知らないことを伝えられず困ってしまったとか。

非行 を犯してしまった少年らが立ち直るためには、地域の人々の協力が必要不可欠となります。「普通の子と同じように温かい目で見守り、頑張っ立ち直る姿を応援してほしい。」と加藤さんは力を込めて言います。

また、SGU江別BBS会はイオン江別別店のレシートを地域のボランティア団体が書かれた店内備え付けのBOXへ投函し、お買い上げ金額合計の1%を団体に還元するという幸せの黄色いレシートキャンペーンにも参加していますので、この活動に興味を持たれた方、賛同する方はそちらでのご協力もお願いします。

〔詳細〕札幌学院大学SGU江別BBS会
☎ 386-8111、
E-mail: go.go.sgu.ebetsu.bbs@hotmail.co.jp、
ホームページ <http://www.geocities.co.jp/CollegeLife-Lounge/8157/index.html>

ご存じですか? 国民年金基金

国民年金基金は、自営業やフリーで働く方など、国民年金の第1号被保険者で、保険料を納めている60歳未満の方が加入できる国民年金の上乗せ年金として創設された公的な年金制度です。

〔詳細〕北海道国民年金基金フリーダイヤル
☎ 0120-65-4192

要約筆記養成講座 の受講者を募集

〔社〕北海道身体障害者福祉協会では、平成24年度の受講者を募集しています。

講習期間 / 8月19日(日) ~ 12月16日(日)の12日間(基本日曜週1回)
講習場所 / 道民活動センタービル(札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7)

受講料 / 無料(テキスト代2千円程度別途必要)
申込期間 / 所定の申込書で7月20日(金)まで(必着)。

〔詳細〕〔社〕北海道身体障害者福祉協会 ☎ 251-1551、FAX 251-0858、ホームページ <http://www.hokusinkyo.or.jp/>

地域安全ニュース

- 不審者を見かけたら、迷わずすぐに110番
- 還付金や融資保証金などの振り込め詐欺に気を付けて!



外壁から塗装までどこよりも安く! を目指して

迅速 安価
丁寧 で

お客様のお役に
立ちます!! にて承ります。

外壁サイディング・塗装のことなら何でもお問い合わせください

職人・施工・管理
株式会社オーテック ☎ 011-398-3172 FAX.011-385-7163
〒067-0034 江別市いずみ野19-5